

今日、京響?

待望の2回公演! 京響=広上、感動の「歓喜の歌」  
~フルート&ハープによる珠玉の名曲とともに~

# 京都市交響楽団

特別演奏会 *The Special Concert*  
"The 9th Symphony of Beethoven"

# 「第九コンサート」

2011  
**12/27** 火 **午後7時開演**  
(午後6時開場)

Tuesday, December 27th, 2011 / 7:00 p.m.

2011  
**12/28** 水 **午後7時開演**  
(午後6時開場)

Wednesday, December 28th, 2011 / 7:00 p.m.

京都コンサートホール

Kyoto Concert Hall

京都市営地下鉄烏丸線「北山」駅下車、出口1番から南へ徒歩約5分

入場料 S¥5,000 A¥4,000 B¥3,000

ダマーズ:フルート、ハープ、弦楽のためのデュオ・コンチェルタント [12/27]  
モーツァルト:フルートとハープのための協奏曲ハ長調 K.299 (297c) [12/28]  
ベートーヴェン:交響曲第9番二短調「合唱付」op.125 [12/27&28]  
Damase : Duo concertant pour flûte, harpe et orchestre à cordes [Dec.27]  
Mozart : Concerto for flute, harp and orchestra in C major K.299 (297c) [Dec.28]  
Beethoven : Symphony No.9 in D minor "Choral" op.125 [Dec.27&28]

- ◆プレイガイド・京都コンサートホール(075)711-3090  
(ホームページからオンラインチケット購入もできます)  
・電子チケットびあ(0570)02-9999 [Pコード 124-992]  
・ローンチケット(0570)000-407 [Lコード 52914]
- ◆当日残席がある場合のみ発売:学生券&後半券 S¥2,500 A¥2,000 B¥1,500  
※学生券は開演1時間前から(学生証をご提示ください)、  
後半券は開演後から休憩終了(後半開始)まで発売(学生券は、席種は選べますが、座席指定はできません)
- ◆10枚以上でのチケットお申し込みには団体割引(10%OFF)があります。  
京響(075-711-3110)までお問い合わせください。
- ◎お問い合わせ:京都コンサートホール(075)711-3090・京都市交響楽団(075)711-3110
- ◎ホームページ:<http://www.kyoto-ongeiun.jp/kyotoconcerthall/>(京都コンサートホール)  
・<http://www.kyoto-symphony.jp/>(京都市交響楽団)
- ◎未就学のお子様のご入場はお断りいたします。  
1歳以上未就学のお子様は「託児ルーム」(有料/定員あり・10名/要予約)をご利用下さい。  
(お子様お1人につき1,000円/1週間前までに京響075-711-3110へお申し込みください)
- ◎都合により曲目、出演者等が変更となる場合がございます。

Conductor:  
Junichi HIROKAMI

指揮 広上 淳一(常任指揮者)  
Conductor: Junichi HIROKAMI (Chief Conductor)

フルート 清水 信貴(京響首席フルート奏者)  
Flute: Nobutaku SHIMIZU (Principal flutist of KSO)

ハープ 松村 衣里(京響ハープ奏者)  
Harp: Eri MATSUMURA (Harpist of KSO)

ソプラノ 小川 里美  
Soprano: Satomi OGAWA

メゾソプラノ 手嶋 眞佐子  
Mezzosoprano: Masako TESHIMA

テノール 吉田 浩之  
Tenor: Hiroyuki YOSHIDA

バリトン 黒田 博  
Baritone: Hiroshi KURODA

合唱 京響市民合唱団  
京都市立芸術大学  
Chorus: Civil Chorus for KSO  
Kyoto City University of Arts



主催: 財団法人京都市音楽芸術文化振興財団 京都市 協賛: ローム株式会社 協力: 株式会社ドルチェ楽器 後援: (株)エフエム京都 発行: 財団法人京都市音楽芸術文化振興財団

美しいひびき、感動にみちた  
音楽との出会いをお届けします。



# 京都市交響楽団

特別演奏会 *The Special Concert*  
"The 9th Symphony of Beethoven"

## 「第九コンサート」

年末に欠かせない「第九コンサート」。

今年度は広上淳一の指揮により、一昨年に続き待望の2回公演を。

京響メンバーのソロによる協奏曲を日替わりで前プロに、

選りすぐりの歌手と合唱団で豪華な「歓喜の歌」をお贈りします。

日程と前プロで選べる京響の「第九」で、感動あふれる年越しを!



Photo: Greg Sailor

指揮 広上 淳一(常任指揮者)

Conductor : Junichi HIROKAMI (Chief Conductor)

東京生まれ。東京音楽大学指揮科に学ぶ。第1回キリル・コンドラシン国際指揮者コンクールに優勝し、国際的な活動を開始。91~95年ノールシヨビング響首席指揮者、91~00年日本フィル正指揮者、97~01年 ロイヤル・リヴァプール・フィル首席客演指揮者、98~00年リンブルク響首席指揮者、06~08年アメリカのコロナバス響音楽監督を歴任する傍ら、フランス国立管、コンサートヘボウ管、ロンドン響などに定期的に客演。07年夏にはサイトウ・キネン・フェスティバル松本に招聘され、08年5月に小澤征爾の代役で急遽水戸室内管定期演奏会を指揮、聴衆、批評家からともに絶賛された。オペラの分野でも国内外で活躍し、11年2月には「椿姫」で新国立劇場ヘデビュー。東京音楽大学教授。08年4月から京都市交響楽団常任指揮者。

京響市民合唱団 *Civil Chorus for KSO*

1995年秋、京都コンサートホール開館記念の京響定期演奏会「第九」演奏を機に結成され、「京響第九」への出演をはじめ、京響の演奏会出演を中心とした合唱団。市民と共に文化芸術振興を支援する団体として、99年に団名を現在の名称に変更。06年創立10周年を記念して、結成の発案者である井上道義氏を指揮者に迎えハイドンの「四季」を演奏。また、京都市ブラハ市姉妹都市締結10周年記念のブラハ演奏旅行、京都市パリ市姉妹都市盟約50周年を記念したパリ市での式典、国民文化祭にも第22回から連続4年、毎回出演。現在18歳以上の130名の団員で構成されており、毎週月曜日の夜を中心に京響練習場・北文化会館で練習を行っている。

京都市交響楽団 *Kyoto Symphony Orchestra*

1956年創立以来、日本唯一の自治体直営オーケストラとして成長を遂げてきた。楽器講習会や音楽鑑賞教室、福祉施設への訪問演奏等にも取り組み、07年「第25回京都府文化賞特別功賞」「京都創造者大賞2007」を受賞。08年4月第12代常任指揮者に広上淳一、桂冠指揮者に大友直人が就任し、10年には広上淳一指揮で定期演奏会のライブ録音CD第1弾を発売。半世紀という節目を経て、文化芸術都市・京都にふさわしい「世界に誇れるオーケストラ」を目指して更なる前進をはかっている。



フルート 清水 信貴(京響首席フルート奏者)

Flute : Nobutaka SHIMIZU (Principal flutist of KSO)

桐朋学園高校音楽科、桐朋学園大学音楽学部にて林リリ子氏、野口龍氏に師事。大学在学中に読売日本交響楽団入団。その後、米国ジュリアード音楽院に留学しニューヨークフィルのジュリアス・ペカー氏に師事。86年京都市交響楽団に招かれ入団。ソリスト、室内楽、マスタークラス、コンクール審査、執筆など多岐に渡り活動し、国際的に高い評価を得ている。98年よりダマース氏と演奏会を開催し、氏の作品を数多く演奏、初演。03年ダマース氏とのCD「パリの煌き」をリリース。10年米国フルート協会のフルートコンヴェンションでリサイタルとコンチェルトを演奏、好評を博す。11年フランスでのマクサン・ラリュエール国際フルートコンクールの審査員を務める。現在、京都市交響楽団首席フルート奏者、同志社女子大学音楽科、相愛大学音楽学部講師。



ハーブ 松村 衣里(京響ハーブ奏者)

Harp : Eri MATSUMURA (Harpist of KSO)

大阪生まれ。フランス・リヨン国立高等音楽院ハーブ科を首席卒業。卒業後、野村国際文化財団のバックアップによりヨーロッパで研鑽を積み帰国。国内外でソリサイタルなど多数出演。フランス・リヨン国立高等音楽院室内管、京響とコンチェルトで協演。現代曲・新作の初演なども意欲的に行い幅広いレパートリーで演奏活動を展開している。姉・松村多嘉代とのハーブ2台によるデュオ・ファルファレでCD「眠れる森のファルファレ」をリリース。98年第10回日本ハーブコンクール(国際コンクール)プロフェッショナル部門優勝。平成11年度「大阪府芸術劇場奨励新人」ほか多数受賞。田淵順子、木村茉莉、ファブリス・ピエールの各氏に師事。フランス国際ハーブ協会会員。なわ「オーケストラ」ウインズ、京都市交響楽団ハーブ奏者。



ソプラノ 小川 里美

Soprano : Satomi OGAWA

東京音楽大学ならびに同大学院修了。在学中に留学生特別奨学金を得てザルツブルグに留学。新国立劇場オペラ研修所修了。文化庁新進芸術家海外留学制度奨学金を得てミラノに留学。これまでに国内外でのオペラや演奏会に出演し、アレーナ・ディ・ヴェローナ・オーケストラ、京響、新日本フィル、読売日響、アンサンブル金沢などと共演。2009年ヴェローナのテアトロ・フィラルモニコにおいて「トゥーランドット」のタイトルロールでイタリアデビュー。2011年、東京・京都で行なわれたマスカーニ「イリス」にタイトルロールで出演。また、同年8月には、イタリア・トルテッラにおいて上演された第57回ブッチェーニ・フェスティバル「トゥーランドット」にリユー役で出演した。これまでに鈴木靖子、高橋啓三、成田繪智子、野村陽子、M・レアレ、横山修司の各氏に師事。



メゾソプラノ 手嶋 眞佐子

Mezzosoprano : Masako TESHIMA

北九州市出身。東京藝術大学声楽科卒業。同大学院ソロ科修了。大学卒業時に松田トシ賞受賞。文化庁オペラ研修所第11期修了。平成5年度北九州市民文化賞奨励賞受賞。94年ブラジルドミンゴ世界オペラコンテスト・メゾ・ソプラノ部門優勝。98年秋より文化庁派遣芸術家在外研修員としてニューヨークに留学。帰国後は02年新国立劇場二期会共催「忠臣蔵」大石主税等に出演。コンサートでも「マイイ恋曲」等のソリストで多数出演。オペラレパートリーは幅広く、10年は日生劇場でグルック「オルフェオとエウリディーチェ」オルフェオに主演。恵まれた美声、豊かな音楽性、存在感のある舞台姿と、全てが大器への可能性を感じさせ、今後益々の活躍が期待されている。二期会会員。



テノール 吉田 浩之

Tenor : Hiroyuki YOSHIDA

瑞々しく伸びやかな美声と叙情性豊かな表現力で聴衆を魅了し、高い評価を受けている我が国期待のリリコレッジョ・テノール。《ごもり》アルフレード役でオペラ・デビュー、以来、新国立劇場《トリスタンとイゾルデ》《フィデリオ》、日生劇場《魔笛》《ルル》、びわ湖ホール《サロメ》など数々の公演に出演。ミサ曲、オラトリオ等のソリストとしても卓越した歌唱に定評があり、小澤征爾、大野和士、チョン、アルミンク等の指揮のもと、国内外のオーケストラと共演している。国立音楽大学声楽科卒業。東京藝術大学大学院オペラ科修了。二期会オペラスタジオを優秀賞で修了。1990年、モーツァルト没後200年記念国際モーツァルト声楽コンクール本選入賞。翌1991年、文化庁派遣芸術家在外研修員としてローマに留学。1997年には第25回シロー・オペラ賞新人賞受賞。東京藝術大学音楽学部声楽科准教授。福井県敦賀市出身。



バリトン 黒田 博

Baritone : Hiroshi KURODA

京都府出身。京都市立芸術大学卒業。東京藝術大学大学院オペラ科修了。89年より2年間イタリアへ留学。オペラでは、モーツァルト4大オペラをはじめ現代の新作まで様々な作品に出演。06年東京二期会「フィガロの結婚」アルマヴィーヴァ役、08年東京二期会「エウゲニー・オネーギン」主演等、常に聴衆の期待を裏切らない逸材である。10年は新国立劇場創作委嘱作品「世界初演・池辺晋一郎作曲」オペラ「鹿鳴館」影山悠敏伯爵に出演し存在感ある演唱で高い評価を得た。12年びわ湖ホール・神奈川県民ホール「タンホイザー」にヴォルフラムで出演予定。コンサートでも「第九」の他バロックから現代まで幅広く活躍。平成15年度京都府芸術新人賞受賞。国立音楽大学准教授。オペラ歌手4人による男声ユニット「THE JADE(ザ・ジェイド)」のメンバー。二期会会員。

次回予告

10月21日(金)から発売!



特別演奏会「ニューイヤーコンサート」

岩村力指揮、魅惑のボレロで新年を!  
~美しきコロラトゥーラ幸田浩子を迎えて~  
日時: 2012年1月8日(日)午後2時30分開演

入 場 料

S ¥5,000 A ¥4,000 B ¥3,000 P ¥2,000 (舞台後方席)

会場: 京都コンサートホール

指揮: 岩村 力

独唱: 幸田 浩子(ソプラノ)

曲目: J.シュトラウス2世:芸術家のカドリュー

グノー:歌劇「ロメオとジュリエット」から

「わたしは夢に生きたい」

オッフェンバック:歌劇「ホフマン物語」から

「森の小鳥はあこがれを歌う」

イベール:モーツァルトへのオマージュ

ラヴェル:ボレロ ほか